



# キウイフルーツ特報No.4

2019. 9. 17

J A 中野市営農センター  
J A 中野市キウイフルーツ研究会

収穫前の最終防除は貯蔵中・追熟中の病害の対策として重要な防除です。遅れることなく、必ず防除しましょう。また、適期収穫や適切な貯蔵・追熟管理を実施し、高品質生産を目指しましょう。

## 病害虫防除

### 収穫直前の散布（赤・黄色品種 10/5～、緑色品種 10/10～）

散布薬剤	水	100ℓ当り	散布日 10月 日
	展着剤	10ml	
	トップジンM水和剤	100g	(前日、5回)
対象病害虫	果実軟腐病		
散布量	10a当り 350ℓ *若木の場合、樹体にしっかり散布できる量を散布する		
注意事項	① 収穫前の最終防除です。貯蔵中の病害によるロスを減らすため、必ず行いましょう。 ② トップジン M 水和剤に代えてベルコート水和剤 1000 倍（前日 5 回）でもよい。		

## 収穫

### ● 収穫期間について

→収穫の早すぎるものや遅すぎるものは、品質のバラつきや品質低下につながるため期間中に収穫してください。

※本年追熟が早いと見込まれる為、下記の期間の前半で収穫してください。

黄色系品種 (レインボークラウド・フジゴールド等)	10月7日(月)～10月14日(月)頃
緑色系品種 (ハイワード・アホット・アップルキウイ等)	10月17日(木)頃～10月末まで

### ● 注意事項

- ① 赤・黄色系品種は軟化が早いため適期収穫に努める。
- ② 緑色系品種は霜が降りるまでに収穫する。(10月末までに)
- ③ 果実軟化が促進されてしまうため果実温度の低い時間帯(午前中)に収穫する。
- ④ 果面のキズはエチレングスが発生し、軟化や腐敗の原因になるため丁寧に取り扱う。
- ⑤ 収穫時にキズがある果、軟化している果等の障害果は混入しない。(健全化に悪影響)
- ⑥ 収穫コンテナに入れる際は、小玉、中玉、大玉、変形果等を選別しておく。